第7回 自死予防研修会

◆ テーマ ◆

ゲートキーパー研修のつくり方

◆企画主旨◆

自死予防は今取り組まなくてはならない社会的課題であり、臨床心理士のすべての活動において高い感度が求められる課題です。 自殺対策における心理支援は、個別面接でのリスクアセスメントや自殺念慮への対応のみならず、予防的観点に立った市民や対人援助職等への教育的・啓発的な支援が重要です。今回の研修会では、自治体等から自殺予防のゲートキーパー(GK)研修を依頼される臨床心理士が多いという現状をうけて、「自治体等における自殺予防のためのGK研修のつくり方」をテーマとしました。

今回のGK研修は、基礎から評価までを1日で学べるコースです。すでに実践している方から、これから実施しようとしている方まで、自死予防の必要性を感じている多くの臨床心理士に習得していただきたい内容となっています。みなさまのご参加をお待ちしています。

主催 一般社団法人 日本臨床心理士会 自死予防専門委員会

◆ 10月17日(土) 開催内容

	午前の部 (10:00~12:00)	午後の部 (13:00~16:00)
テーマ	ゲートキーパー研修入門	自治体等における自殺予防ゲートキーパー研修のつくり方
講師	喜多見 学	小高 真美
所属	立正大学	武蔵野大学人間科学部
内容	関東圏の複数の自治体や教育委員会にて、多くのゲートキーパー研修を実施してきた喜多見委員より、GK研修講師の入門として歴史と目的、一般的なスケジュールと実践例を紹介していただく。その上で、ブレイクアウトルームを用いたグループワークとして、各分野において参加者それぞれが実践を通じて得たゲートキーパーの知見を話し合い、それぞれの現場に合わせて、GKとして具体的に何をしているのか(すべきか)、どんな工夫をしているのか、を共有する。	わが国における標準的なGK研修の開発に携わる小高真美先生(武蔵野大学人間科学部 准教授)を招聘し、模擬GK研修を実演しブレイクアウトルームを利用したロールプレイを行う。その後、GK研修内容の解説として、エキスパートコンセンサスを得た"GKに最低限必要な知識とスキル"や"評価指標"についての講演を行う。また、今後のGK研修に必要とされる内容についてブレイクアウトルームによるグループディスカッションを行い、最後に研修全体を通して気づいた点等について意見交換する。
司会者	高井 美智子(埼玉医科大学/自死予防専門委員会協力委員)	

◆オンライン研修会(Zoom)申込時の注意事項(1)

- ・当研修会は、Zoomというツールを使用します。Zoomミーティングを経験されている方を対象にしています。 Zoomの使用方法やカメラ・マイクの操作を理解していることが必要です。 なお、当会では、Zoomや機材に関するお問合せには対応いたしかねます。
- ・パソコンもしくはタブレットでの参加をお願いします。スマートフォンでの参加も可能ですが、資料を画面共有した際に文字が見えにくい場合等があり推奨しません。
- ・有線または無線ブロードバンド回線、カメラ・マイク(内蔵もしくは外付け)が必須となります。
- ・当研修会は、資格更新ポイントの付与を前提としていることから、カメラは常に「オン」の状態で 受講いただきます。また、マイクは通常「ミュート」とし、必要に応じて「ミュート」を解除していただきます。
- ・参加者のパソコン等の性能(CPU等)やインターネット接続回線(Wi-Fi電波が弱いなど)によっては、正常に受講いただけない場合があります。必ず、事前にご確認ください。参加者の機器やインターネット接続、環境を原因とするトラブルなどが発生した場合には、オンライン研修会・開催中の対応はできません。

◆オンライン研修会(Zoom)申込時の注意事項(2)

- ・初めて Zoom を利用する方は、Zoom アプリケーションをインストールしてください。 https://zoom.us/download#client_4meeting
- ・Zoomのシステム要件は、<u>こちら</u>を参照ください。
- ・参加するだけならば、Zoomアカウントの登録は不要です。
- ・研修会当日に、Zoomのシステムや当会に起因するトラブルが原因で中断・中止した場合、時間の延長・別日程での開催のいずれかの対応を行います。 なお、当会はそれによって生じる損失の責任を負うことはできません。
- ・受講者1名につき1端末で参加してください。複数端末で受講されていることが確認された場合、強制退出していただくことがあります。
- ・1名分の申込みでの複数名の聴講は禁止します。
- ・参加者による録音・録画は如何なる場合も禁止します。

◆ 申込から参加までの流れ

- ・申込が完了した時点で、申込時に入力されたメールアドレスあてに研修会お申込み自動返信メールが届きます。 自動返信メールには、付番された研修会・講座番号、受付番号や申込時の入力内容が記載されるとともに、 参加費のお支払い方法等をお知らせしています。 なお、研修会・講座番号と受付番号は、下記のとおりZoomの事前登録手続きの際に必要となりますので、 事前登録が完了するまでメールを保管してください。
- ・お申込みから1週間以内に参加費を指定の口座にお振込みください。
- ・参加費のお振込みが当会に通知されるまでには、最短で2営業日を要します。
- ・参加費の振込みが確認された後、「Zoom事前登録のお願い」のメールをお送りします。 オンライン研修会参加のためのZoom事前登録を行っていただく必要がありますので、メールに記載されている 期日までに事前登録の手続きをお願いします。 なお、事前登録の際に、自動返信メールでお知らせした研修会・講座番号と受付番号を入力していただきます。
- 事前登録を行っていただくと、数日以内に「招待メール」が届きます。この「招待メール」に記載の手順により当日オンライン研修会に参加していただくことになりますので、 研修会が終了するまでメールを保管してください。
- ・研修会開催日の1営業日前を目処に「招待メール」を再送信いたします。 先の「招待メール」を紛失した場合は、こちらを使用して当日ご参加ください。